社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金 平成30年01月26日

17 2	2.只个沁口正	開口圖 压力具个正	三洲心口又门业									1 132.00 — 017 120 Д		
計画の行	ろ称 未普及地区を	全解消し、未来につなげる沼田市下	水道計画(重点計画)											
計画の類	明間 平成30年	度 ~ 令和04年度 (5年間	1)								重点配分対象の該当	0		
交付対	象 沼田市									·				
計画の目		音及地区を解消し、生活環境の改善				図り河川等の								
全体事	業費(百万円)	合計 (A + B + C + D)	218 A	A	218 B		0 C	0 D	0 効果促進導	■業費の割合 C / (A + B + C + D)	0 %		
						計画の成界	具目標(定量的指	票)						
番号									定量的指標の現況値及び目標値					
шЭ	定量的指標の定義及び算定式								当初現況値	中間目	標値	最終目標値		
									(H30当初)	(H32末)	(H34末))		
1		下水道処理面積普及率を74%(H30)から80%(H34)に向上させる。												
)面積を事業計画の面積で除した値							74%	79%	80%			
		(ha) / 事業計画面積 (ha)												
2		音及率を45%(H30)から47%(H34) ₹る地域の人口を行政人口で除した							45%	46%	47%			
		る地域の人口を打政人口で除した きる人口(人)/総人口(人)	-1LE						45 %	46 %	47%			
	下小垣を利用して													
										I	I			
	備考等	個別施設計画を含む	3 - 国土強靱化を含	<u>:</u>	定住自立圏を含む	- 連携中	枢都市圏を含む	- 流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む	- 避難確保計画	の策定 避難行動要	支援者名簿の提供		

A 基幹事業		事業	地域	交付	直接				要素となる事業名	事業内容	市区町村名 /	重業2	主施甘	明 (年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別		対象			種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名							策定状況
211338 (71)						 される効果			(3/3/4/1/)	(~~ = ~,	1,0,3 024	1			100	(4/3/3/) () () () () () () () () () (
		備考																
下水道事業	A07-001	下水道	一般	沼田市	直接	沼田市	管渠(新設	沼田処理分区(A1-1)	200mm L=2,300m	沼田市					218	-	-
							汚水)											
			L			1			1									1
											小計					218		
			_I			I			1									
											合計					218		
			ı			1						1						1
						•									'			1
											·		•					
						_			_									_
					,							, ,						

1 案件番号: 0000467198

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H30	H31	R02	R03	R04
配分額 (a)	20	24	23	22	20
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	20	24	23	22	20
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	0
支払済額 (e)	20	24	23	22	20
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	0
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場					
合その理由					

案件番号: 0000467198

事前評価チェックシート

計画の名称: 未普及地区を解消し、未来につなげる沼田市下水道計画(重点計画)

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都道府県構想・流域別下水道総合計画等との整合等	
□ 目標の妥当性	
1)群馬県汚水処理計画と適合	0
I. 目標の妥当性 2) 利根川流域別下水道総合整備計画との整合が確保されている。	
	0
I. 目標の妥当性 計画	
Ⅰ. 目標の妥当性	
1)中・長期的な視野に立ち、地域の実情にあった効率的な計画となっている。	0
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
 II . 計画の効果・効率性	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	0
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	
	0
3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	0
II . 計画の効果・効率性	
	0
事業の効果	
II. 計画の効果・効率性	
	0
II . 計画の効果・効率性 2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	0
川・計画の実現可能性	
計画の具体性、円滑な事業執行の環境	
III . 計画の実現可能性	0

案件番号:0000467198

事 前 評 価	チェック欄
111.計画の実現可能性	
III . 計画の実現可能性 2) 関係地方公共団体等の多様な主体との連携が図られている。	0
TII . 計画の実現可能性 3) 生活環境の改善と良好な河川・水環境を取り戻すことへ重点が置かれている。	0
III . 計画の実現可能性 4) 事業実施のための環境整備が図られている。	
4 / 争耒夫旭のための現現登補が凶られている。 	0
	T
	T
	T
	
	T